

6月19日(火) JR 桜木町駅前、横浜市役所くすのき広場、90人、強風、雨。横浜市役所、行進 神奈川県庁へ。午後、川崎ルフロン前、50人、行進 川崎市役所。

桜木町駅前広場、年金者組合のほか、全生連、横浜労連、神奈川社保協、横浜地区労の旗。午後の川崎ルフロン前は、JMIU、川崎地区労も参加。雨の行進。

新かながわ(新聞)のインタビューを受ける。

あなた(永井団長)は赤旗日刊に載ったらしい、何人かから話があり、話題に。神奈川県本部書記長の鈴木さんがコピーを持って来てくれる。

かなり高齢の女性が、昨夜のあなたの話を聞いて、忘れないうちにと書いてきました。と封書。宿舎についてから開けてみると、「かがやけ命の行進、発想と実行力に感激。横浜西支部・三井きみ江」と書いてありました。

短い文にこめられたものを考えてみて、改めて、行進の重さを考えたのでした。

この日、私は、神奈川県庁、横浜市役所、川崎市役所の首長、議長への申し入れに同行。県では、はじめ応接に通しながら、こちらへと案内したのは秘書課。事務所にもいれずに、廊下で、女性職員(ペーパー?)が受取る。議長宛も同様、無礼。

横浜市役所は課長が対応、まあまあ。川崎市役所は会議室で福祉部長が対応、こちらの要請に耳をかたむける。議長宛は課長対応、課内の応接(椅子4脚)で着席を進められたが、立ち話、課長が玄関まで送って来た。

川崎ルフロン前では、横断幕の前に立ち、スローガンに見入る男性。

**男性との対話** 私(永井団長) 男性

大阪から歩いてきて、明日日比谷に行きます、集会後、国会へ行って、議員に要請することになっています。ご苦労様です。私まだ現役ですが、よろしくお願いします。

**宿舎・川崎研修センター**は民間の施設だそうですが、「志楽の湯」という温泉を併設している。

都会の中で比較的ゆったりした構造。曲がりくねったケツタイなという印象もありますが、温泉はもういっぺん、来てもええなあと思えるものです。

**入浴中の男性との対話** 「地元の方ですか」 「そうです。」 「ここへはよく来られるのですか。」 「ええ。」 「町の中にこんな温泉があつていいですね。」 「あなたはどちらから。」 「大阪です。」 「そう、大阪ですか。」 「年金者組合という団体があるんですが、年金下げるな、消費税上げるな、とって国会に届けようと歩いてきたんですよ。いよいよ明日、日比谷で集会して、国会請願するんです。」 「大阪から歩いてですか、歩いてねえ、年金下げるのは私も困ります。だんだん、生活がたいへんになってきていますね。私らの代表として頑張ってください」

## 夕食の食堂で、センターの会計担当の男性が話しかけてきました。

「関西の人ですか」「そうです、大阪から来ました」「橋本さんはどうですか、こちらでは、かなり人気ですよ」「彼は怖い人間ですよ、俺に従えとばかりに、権力者ですわ、それでウソも平気で言う人格 0 と私は思っています。」「詳しくは知りませんが、こんな時代、力のある政治家、必要だと必要だと思いますよ、なんせハローワークへ行っても仕事ないんですよ。」

「今の政治、かえなああかんことははっきりしています。私らもこうして私らなりに、行動しているんです。」「マスメディアは信用できません。何か変えてくれる人、出てほしいと思います。」

「たとえば」「石原」「慎太郎の息子ですか」「いや、慎太郎です」こんなやり取りも。

6月18日の夕食会で、団長から「この取組の記録を出したい。題するなら、全日本年金者組合ここにあり、かがやけ命の行進」とぶち上げ、ここに居られる皆さんも、是非一文を寄せてください。とお願いしました。三井さんの文書はこれに対するもの

### 6月18日小田原市役所要請の報告 越堂

市長と議長に要請する。市長は会議中なので面会できず、総務課の担当者が対応。要請の内容は担当部局へ連絡する由、私たちは今まで行進して来て、沿道の人も出合った人たちも、年金・消費税には大変関心を持っていることを伝え、文書で回答をいらいする。

暑いので気をつけてください。といわれる。

議会事務局を訪問、要請文を渡す。担当者が課長へ伝えます、とだけ。そっけない。文書で回答を要請。両方とも、立ったままでの対応で、各々の姿勢がうかがわれる。



平塚市内を行進する  
かがやけ命の行進団  
6/18 平塚支部  
兼子隆商さん撮影

いよいよ明日はゴール、FAX 通信はこれで終わります。毎日送信できたこと、自分をほめてやりたい。キザですなあ。後方を支えてくれた府本部役員の皆さん、有難う、心から感謝、感謝です。

賞賛の言葉、何回も聞きました。府本部組合員の皆さん有難う、皆さんの応援があったからこそこの完歩です。沢山の出会い、感動!!

雨上がり、風ゆるむ、台風も足早にさる。(川崎研修センターにて)

永井団長をはじめ、通し行進者、リレー行進に参加された皆さん、この行進を支えた仲間の皆さん

ん、本当にご苦労様でした。無事の事業完結を、みんなで喜び合いましょう。この成功に確信を持って、総合6カ年計画の達成へ、「一体改革」阻止へ奮闘を! (中央本部 田島)

## 行進団の『お礼と私たちの決意』

大阪城野外音楽堂から日比谷公園へ、22日間にわたる「かがやけ命の」行進、今日ただいま到着があったからこそその快挙です。心からお礼申し上げます。とりわけ三重、愛知、静岡、神奈川の通過本部、到着の東京都本部と首都圏の各県本部、応援に駆けつけた東京、埼玉、千葉、神奈川、山梨の皆さん、心からお礼を申し上げます。そして、私たちのうしろたてとして励まし、援助を惜しまない、友誼団体の皆さんの暖かいご支援、しっかりと刻み込んでいます。有難うございました。

消費税上げるな!、年金下げるな!、「少年に夢を、青年に雇用を、障害者に光を、高齢者に安心を」と呼びかける行進にたいする、共感、期待、声援がピンピンと伝わってきました。この取組を決断して良かった、行進に参加してよかったという、確信を高めていく日々でありました。

そして、行進中に入ったのが、神奈川県本部、ついで和歌山県本部 1%達成のニュースでした。おめでとう。20万人年金者組合へ向けて、さらに奮闘しましょう。

時、あたかも民、自、公、悪政談合の合意です。許せません。

この上は、死しても

三途の川を渡らずにとどまり、怨霊となって

ここによびかける

民、自、公の悪政、談合叩きつぶせ、富者の仮面をはぎ取れ、

原発再稼働の愚挙

死を持つてつぐなえないことを知らしめよ

3000万人の高齢者よ、歩もう

99%の国民とともに

全日本年金者組合

ここにあり

2012年6月20日 かがやけ命の行進 行進団

6月20日(水) 中央区水谷橋公園 12:00 出発 ホテル西洋銀座 数寄屋橋交番 東

京高速道路高架下 東電本社前 内幸町交叉点 日比谷公園 12:40

6/20の行進記事は現在手配中、終結集会とともに、次号にします

以上